

桜看会総会

令和 2 年度の桜看会総会の開催につきまして、新型コロナウイルス(COVID-19)感染の拡大にともない、常任幹事会に於いて協議いたしました。その結果、会員参集による三密を回避するため、(桜看会規約第 3 条(3)に則り)令和 2 年度の桜看会(会員参集による総会および分科会)は中止することを決定致しました。総会で決議を予定しておりました事項等につきましては、令和元年度活動報告・決算等も含みホームページ上にてご報告および提案後、了承を得ましたことをご報告いたします。

桜看会分科会（学生桜看会活動）

【目的】

- 1) 卒業生と学部生のつながりを持つ。
- 2) 学科内の学年を超えた交流を図る。

【実施・活動】

- 1) 卒業生と学部生のつながり

例年、学生桜看会は、卒業生を招いて看護師・保健師・助産師・養護教諭の業

種別に在校生と卒業生との交流を図ってきました。先輩達の生の声を聞きながら、私たちは将来への夢や希望を紡ぎました。しかし、令和2年はコロナウイルスの影響で、大学自体も休講や遠隔授業への変更がありました。その状況での卒業生との対面での交流は無理だと考えました。ましてや先輩達は医療現場で実際にコロナウイルスや医療の逼迫と戦っておられます。

本年度の活動は保留とし、次年度以降に向けて、交流の場の検討、情報発信の方法についても課題として検討することとしました。

2) 学科内の学年を超えた交流

本年度の活動の中心として、学外ではなく学内の学年を越えた交流を計画しました。3年生はコロナ下移動制限のある状況での就職活動に不安があり、4年生はコロナ下の就職活動の経験者です。3年生が、4年生に就職活動の実際とWeb面接等の工夫や苦勞を質問し、39名から返答がありました。そこには、就職活動で苦勞した現実や工夫(先生やキャリアサポートセンター、友達と練習してカメラや画角に慣れるようにした・部屋が明るくみえるセッティングやWIFI環境を整えた・もしもの時の連絡先や対処法を事前に確認しておく・キャリアサポートセンターやYouTubeのWebの面接の注意点やマイナビなどのサイトを

参考にする・Web 面接では表情が伝わりにくいので、相手の話を聞くときに少し大きめにうなずいたりして伝わりやすいようにした・面接に際して気を付けることや志望理由を箇条書きで付箋に記しカメラの横に貼っておいた) など具体的なアドバイスが盛りだくさん示され、先輩の愛があふれていました。

看護学科の先輩と後輩のつながりは、こんなにも強かったのだと桜看会委員として誇りに思いました。このつながりを積み上げ、続けていくことが絆だと実感しています。目に見えなくても絆は存在し、つながりに助けられました。

以上、昨年度の学生桜看会活動の報告でした。